

標準施工マニュアル

塗替えプラスター標準施工要領書

内外装壁用

2017年8月

プレミックスの開発メーカー

株式会社 豊運

～ はじめに ～

正しい施工は安心・安全の基礎作り

◇製品特徴

『塗替えプラスター』は漆喰、古壁の塗替えに優れたアク止め機能つき下地調整材です。
内外装の古壁、モルタル壁に対応し、翌日の仕上げ材施工が可能です。

本マニュアルは「塗替えプラスター」施工における品質の確保と安全性を追求するものであり、施工要領及び管理上の注意事項をまとめたものです。

施工に際し、本マニュアルの内容を遵守し、より高品質な仕上げとなるよう充分注意して下さい。

※改訂について

本マニュアルは作成時点で入手した情報に基づいて作成しております。

新しい知見及び情報により、予告なくマニュアルを改訂する場合がありますのでご了承下さい。

1. 施工工程



※仕上げ材の施工は各仕上げ材メーカーの施工方法による。

2. 使用材料

○塗りかえプaster …… 3.5kg/袋 PE袋入り

適用下地) 内部：モルタル、石膏ボード、合板、古壁（塗壁・漆喰壁）

外部：モルタル、古壁（塗壁・漆喰壁）

○NICE ラテックス#45 …… 1kg、4kg、18kg 缶入り

吸水調整用プライマー 3倍液標準使用

NICE ラテックス#45：上水道水 = 1：2 の割合

（※下地のアク、吸水が激しい場合や脆弱下地の改善に使用して下さい。）

標準配合)

「塗替えプaster」 …… 1袋 (3.5kg)	上水道水 …… 1.8~2.2ℓ
---------------------------	------------------

施工面積の目安)

塗替えプaster 1袋 (3.5kg)、標準水量 (2ℓ) の練混ぜ時		
施工面積	1~1.5mm厚	約 3.3~4㎡

3. 施工方法

① 施工計画

施工に先立ち、施工面積、施工場所の調査を行い、施工方法を十分にご検討下さい。

施工場所の温度が5℃~35℃であることも確認して下さい。

② 下地処理

作業に入る前に以下の点に充分注意し、下地の調整を行って下さい。

- ・下地面の脆弱部分やごみ、ホコリやレイタンス、サビなどの接着を阻害するものがあつた場合は取り除いて下さい。

※下地の吸水が激しい場合、脆弱下地がプライマー塗布で回復できる場合は NICE ラテックス #45 の 3倍液を刷毛等を用いて壁面にムラのないように 2回塗布して下さい。

プライマーが完全に乾燥している事を確認し、塗替えプasterを施工して下さい。

※サビが残るとシミの原因となります。

③ 塗替えプasterの練混ぜ

- ・水量は標準配合内の水量を厳守して下さい。
- ・練混ぜには高速回転のハンドミキサー (600rpm 以上) を使用して下さい。
- ・規定水量の約 80% (1.6ℓ) を練混ぜ容器に入れ、本製品を加えダマにならない様によく攪拌し、20~30分間の練置き後に残り水 20% (0.4ℓ) を徐々に加え、軟度を調整して下さい。

※練混ぜ時間が短い場合、樹脂分が十分に溶解せず強度低下、ピンホールの発生を招くこととなりますので御注意下さい。

④ 塗替えプラスターの施工

- ・塗り厚に注意し均一に塗り付けを行って下さい。
- ・アク、シミなどが浮き出てきた場合は、再度塗り重ねを行って下さい。
- ・P B、合板へ施工する場合
予め目地部にファイバーテープを貼り本製品を固練りし目地埋めを行い、テープ幅より僅か広く伏せ込んで下さい。目地埋め後、痩せを確認し余分な材料を掻きとり不陸を小さくし、乾燥後全面塗布を行って下さい。

※構造用合板（針葉樹合板）は木目よりアクが出る可能性が高くなります。
※汚れの酷い古壁、煙草の汚れなどもアクが出る可能性が高くなります。
プライマー塗布又は乾燥後の塗り重ねを推奨します。
※施工に際し、錆びない容器・ステンレス製の鏝の使用を推奨致します。

⑤ 養生・補修

- ・硬化するまでは、急激な乾燥を避けて下さい。
 - ・外部への施工の場合、降雨などを避けて下さい。
 - ・内部で施工の場合、窓を開けるなど換気を行って下さい。
- ※締め切った状態で乾燥養生を行うと環境によってはカビの発生、下地強度によっては剥離などの恐れがあります。

⑥ 各種仕上げ材の施工

- ・塗替えプラスターが乾燥硬化後、各メーカーの仕様で施工を行って下さい。
- 適応仕上げ材
漆喰・薄塗内装仕上材（聚楽壁、砂壁、珪藻土壁など）
漆喰・薄塗外装仕上材（聚楽壁、砂壁、珪藻土壁など）

4. 施工時の注意点

- ① 常時、湿潤状態にある箇所への施工はできません。
- ② 気温 5℃以下、35℃以上での施工は行わないで下さい。
- ③ 内部施工の場合、乾燥を促しカビの発生を抑制するため換気を行って下さい。
- ④ 外部施工の場合、急激乾燥を避けて下さい。（高気温、強風など）
- ⑤ 本製品は亀裂防止を保証するものではありません。
- ⑥ 各種塗り材の適否につきましても、メーカーまたは担当営業までお問い合わせ下さい。

使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合品です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
2. 練混ぜた材料は可使時間内に使用して下さい。練足しや加水や練戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から24カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

5. 取扱い時の安全対策（概要）

取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。
3. 次亜塩素酸塩類との混合は避けて下さい。（漂白剤、カルキ等）

応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低15分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに石鹼または流水を用いて十分に洗い流して下さい。刺激が生じた場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい体勢で休息し、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲むこと。気分が悪い場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。

濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

廃棄上の注意

廃棄する製品や練り混ぜた材料等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運



ISO 9001

本 社 〒546-0003
大阪市東住吉区今川 3 丁目 12 番 4 号
TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133
URL:<http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004

西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133